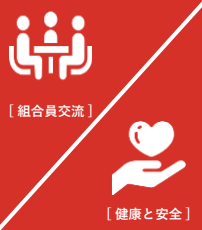


大阪千代田短期大学生協 食生活相談会 & 大山牛乳試飲会



取り組み概要

日時：10/31 10:30～13:30
場所：大阪千代田短期大学
参加者数や組合員の反応
食生活相談会：約100名
大山牛乳試飲会：約60名

背景や概要：組合員の方が自分自身の健康について考える機会をつくるために食生活相談会を実施。また、大山フェアの期間でもあったため、大山牛乳試飲会も同時に開催された。

組合員の健康を考えるきっかけづくり

POINT.1

自分自身の健康を考えるきっかけづくり



自分の健康について考えるきっかけとして、食生活相談会が実施されました。握力計や体組成計、アルコールパッチテスト、スキンチェッカーなど、計7種類のブースが設置されていました。また、栄養士さんにお越しいただき、健康相談のブースも設けました。多くの組合員の方が体験しており、アルコールパッチテストの待ち時間に栄養士さんの相談を受けたり、組合員同士で体験を通して交流したりする姿が見られました。

POINT.2

千代短の特性を活かしたブースづくり

大阪千代田短期大学生協の組合員は女性の方が多く、短期大学の特性上、未成年の方が大半で飲酒未経験の方が多いです。そのため、肌の水分量を調べられるスキンチェッカーや、自分がお酒に強いのかどうかを確かめるアルコールパッチテストや飲酒体験ゴーグルの関心が強く、当日多くの方が体験されていました。組合員の現状を把握し、それにあったブースがつけられているところが教訓的でした。



POINT.3

大山牛乳のおいしさをより多くの方へ伝える



食生活相談会を実施している横で、大山フェアに合わせて大山牛乳のこだわりや良さ、おいしさを伝えるために、大山コーヒー牛乳の試飲会も実施されました。組合員の方の中では「おいしい牛乳や！」や「去年も飲んだおいしい牛乳」など、大山牛乳のおいしさを改めて感じるきっかけとなっていました。今年は大山牛乳のチラシを配布し、多くの組合員に大山牛乳の良さを伝えていました。